

2022年3月16日深夜に東北沖で発生した地震について

3月16日、23時36分、宮城県・福島県沖でマグニチュード7.3の地震が発生し、複数の場所で震度6強を観測しました。ただ地震が発生した深さが60kmほどと比較的深いため、津波はそれほど心配する必要はありません。

地下天気図を配信している東海大学発ベンチャーと位置づけられる DuMA では3月7日のニュースレターで、東北地方太平洋沖で地震活動静穏化が顕著になっている事から、以下のようにコメントさせて頂きました。

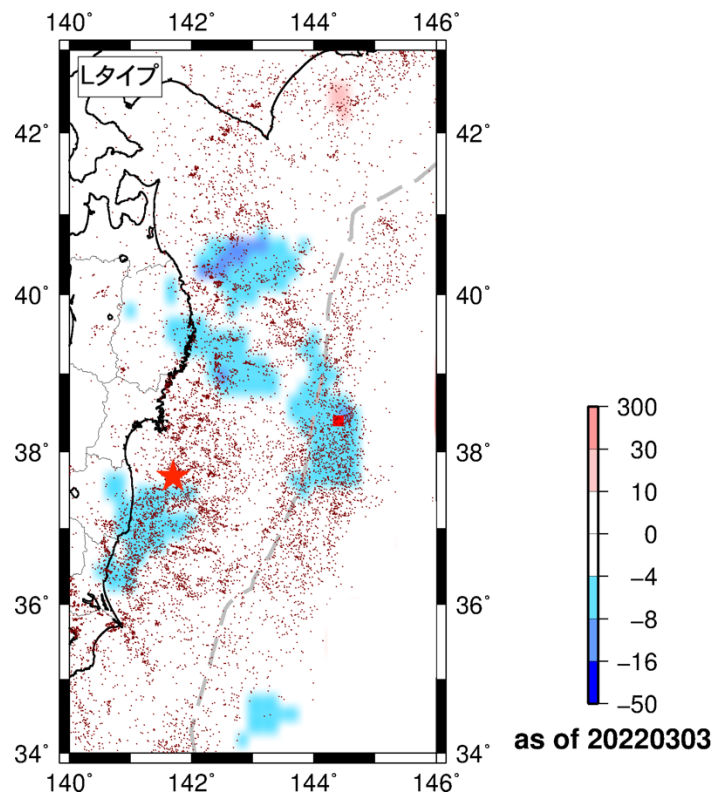
アウターライズ地震だけでなく、茨城県から福島県沖および岩手県から青森県沖にもかなり明瞭な地震活動静穏化領域が出現している事がわかりました。

茨城県、福島県、岩手県、青森県の沿岸地域でも今後、被害地震が発生する可能性が出てきたのかもしれない。

<https://www.duma.co.jp/>

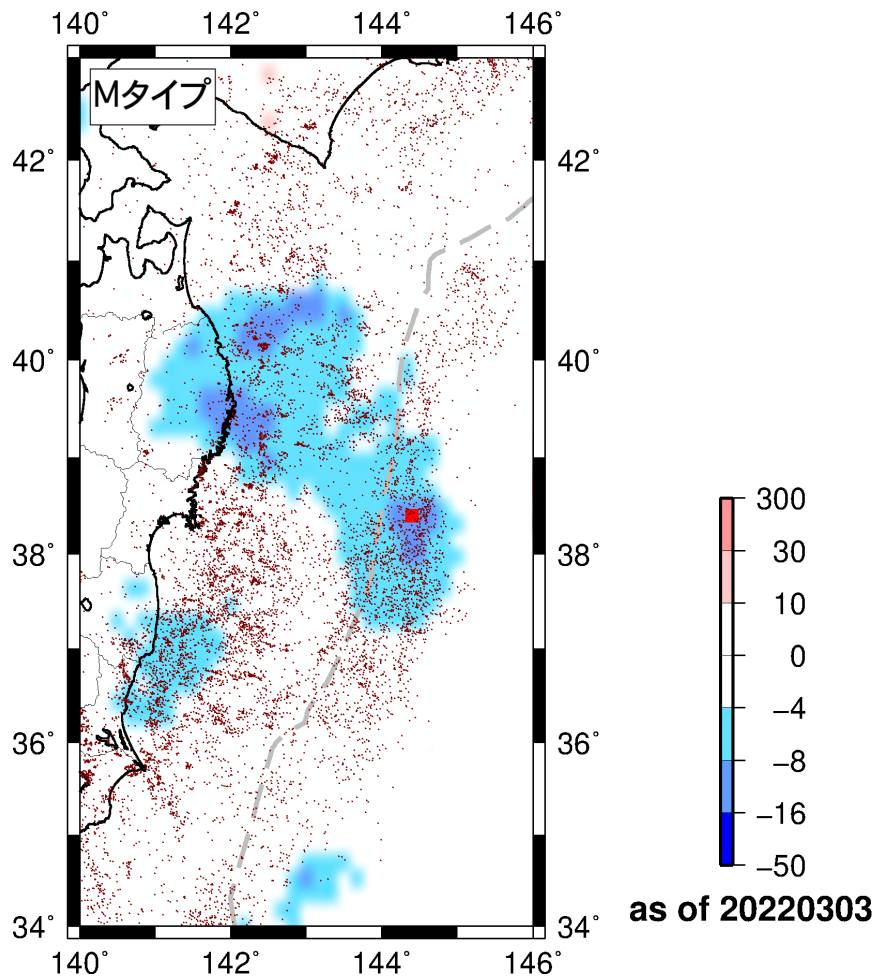
<https://www.duma.co.jp/post/dumadashboard>

3月7日のニュースレターでお示したLタイプ地下天気図は以下のものでした。これに23時36分の地震の震源★を書き込んでみました。



私共では、一昨年（2020年9月頃）から、上の図で■で示したアウターライズ地域での地震を危惧していました。アウターライズの地震は陸域では震源までの距離が離れている事から、揺れが小さくても大きな津波が発生する可能性があるのです。

また、3月7日のニュースレターでは、あえてお示ししなかったのですが、実はMタイプ地下天気図では、アウターライズから岩手県沖・青森県沖に極めて顕著な地震活動静穏化領域が広がっており、今後さらなる大地震が発生する可能性が残っていると考えています。



3月3日時点のMタイプ地下天気図

アウターライズから、岩手・青森沖に顕著な地震活動静穏化領域が広がっている